

富山大学

# 学園ニュース



特集 ■ 「新入生歓迎」

# 目 次

## 特集「新入生歓迎」

対談「健康管理 トラの巻」 .....	保健管理センター教授 中村 剛	1
富山あれこれ .....		6
富大生ライフスタイル .....		10

## 私の研究室

文化構造論コース（人文学部） .....	折口夏季（文化構造論コース4年）	12
社会政策研究室・竹川ゼミナール（経済学部） .....	江藤由利子（経済学科4年）	13
量子物理学第3講座（理学部） .....	池田美穂（理学研究科物理学専攻1年）	14
基礎情報工学Ⅲ講座（工学部） .....	嘉納政彦（博士前期課程1年）	15

## 留学生コーナー

富山での1年間 .....	経済学部 楊 富山	16
スキーセミナー .....	経済学部 CHUIE WAI KONG	17

## トピックス

『平成7年度日本塑性加工学会奨励賞』受賞 .....		18
----------------------------	--	----

## 学生部だより

厚生関係の諸手続案内 .....		19
保健管理センターのご案内 .....		22
キャンパスウォッチング（経営短期大学部植樹碑） .....		24

## 対談「健康管理 トラの巻」

保健管理センター  
教授 中村 剛

N: 新入生の皆さん、こんにちは。保健管理センターのNです。よろしくお願いします。さて、皆さんもまもなくお気付きになるはずですが、大学での学生生活には自由があります。あり過ぎる、といったほうが良いかもしれません。そうです、皆さんは勉強を押しつける教師や親の小言、髪の毛やスカートの長さに関する校則といった種々の束縛から自由になりました。しかし、喜んでばかりはいられません。そのような自由は精神分析家エーリッヒ・フロムによると、「～からの自由」といってあんまり上質の自由ではないらしいのです。それなら、上質の自由とはなんだ、ということになりますが、そんな難しいことは後回しにしておきましょう。

とかく世の中、表裏両面ともに良いことづくめということは決してありません。「自由な」学生生活の裏面には当然に不自由がついてまわりますが、その最たるものが健康管理の失敗です。ならばどうやって健康管理をすれば良いのか、と正面切って尋ねられると、わたくしの答えなど、しょせんは兵庫県の防災マニュアル、実際の役に立ちません。そこで、日本一自由な生活を享受されており、しかも過去四半世紀余の間、仮病以外に病気をしたことがないという生活の達人、車寅次郎氏に登場願うことにしました。皆さんと共に、時間の許すかぎり実際に役立つ健康管理の秘訣を教えてくださいたいと思います。なお、わたくしと車氏とは竹馬の友。ですから、親しく「寅さん」などと呼ばせてもらいます。

寅さん、お正月以来久しぶりです。今日は健康管理について、新入学生の為になる話をお聞かせ下さい。

寅: ここに居なさるのは新入学生の皆さんですか。こりゃ大きな声じゃ言えないけどねえ、このおれが小学校を卒業するのは、並大抵の努力じゃなかったのよ(第28作)。

だから、皆さんがこともあろうに大学生になられたとあっちゃあ、ご両親にとってはトビがタカを生んだようなもの。まことに結構なことでございます。けっこう毛だらけ、猫灰だらけ、お尻のまわりはクソだらけ、といったところでしょうか。

N: 大学生はおおかた独身ですが、寅さんは独り身の大先輩です。そのうえ全国を股にかけてのバイ

(商売)で、うらやましいような気もしますが…。

寅： うらやましい？ そんなふうに見えるかねえ。でもねえ、見知らぬ土地を旅する間にゃ、それは人には言えねえ苦勞があるのよ。たとえば、夜汽車の中、いくらも乗っちゃいねえその客もみんな寝ちまって、なぜかおれ一人いつまでたっても眠れねえ。真っ暗な窓ガラスにホッペタくっつけてじっと外を眺めているとよ、遠くに灯りがポツンポツン……。アー、あんな所にも人が暮らしているんだなあ……。汽笛がポーッ、ポーッ……。ピーッ、そんな時よ、そんな時、なんだかわけもなく悲しくなって、涙がポロポロと出たりするのよ (第11作)。

N： 睡眠は健康の源泉ですが、寅さんにも眠れぬ夜があるということですか？

寅： おれ、ベッドは駄目なんだ。それと小さな風呂、腰掛けウンチ、全部駄目なんだよ。狭くてもいから畳の敷いた宿がいいねえ。ひとつだけ贅沢いわしてもらおうとね、女中さんが十時頃になると「うちパートやさかい、これで帰る」ああいうところはいけない。おれ、寝る前に熱燗でキューっ一杯やりたいの。おかずなんかいかの塩辛でいい。寝巻の上に色っぽい羽織なんかちょっと引っ掛けて女中さんがお盆片手にすっとうってくる。「お待ち遠さま」「いえ、いいんだよ。こんなに遅くに悪いね」「いいのよ、どうせ私宵っぱりだから。さ、お一ついかが」「ふん、じゃ、もらおうか。お前もどうだ、一杯」「いただいちゃおうかしら」(第22作) …。

N： お酒の話になってしまいましたが、歓迎コンパでの「一気飲み」で死亡したり、救急車の世話になる新入生があとを絶ちません。お酒の正しい飲み方を教えて下さい。

寅： お神酒あがらぬ神はない。その神様がお飲みになる酒を一気に飲んでバチが当る。まず片手に盃を持つ。酒の香りをかぐな。酒の匂いが鼻の芯にジーンとしみ通った頃、おもむろに一口飲む。「さあ、お酒が入っていきますよ」ということを五臓六腑に知らせてやるんだ。そこで、ここに出ているつきだしを舌の上にちょこっと乗せる。これで酒の味がぐーんとよくなる。それからチビリ、チビリと……。だんだん酒の酔いが体に染み透っていく……。 (第42作)。



N： 酒の肴はもちろん、食事にもずいぶんと気をつけていらっしゃるんでしょうね。

寅： わたくし、生まれも育ちも葛飾柴又です。帝釈天で産湯を使いましたから、生まれついで和食党です。でもねえ、塩のシャケ、パリッとした浅草海苔、秋茄子の煮たの、シラスの大根おろしは、とらやでしか食べられねえのよ。特別に好物を3つばかりあげろとおっしゃるなら、ま、「芋の煮っころがし」「がんもどきの煮たの」「おから」てゑとこだろうねえ。何でもよく食べるのが健康の秘訣と言いたいが、例外のない規則はない、苦手なものは「ナルト」、あのウズ見ると目が回る、もう一つあげるなら「らっきょう」、どこまで皮かわからないから嫌んなっちゃう。

おい学生諸君。君たちも夜更しは止めて、規則正しく食事をとれ。聞こえているのか。…とは言えど人間、胃袋が気持ちに逆らうときもあることは認めますよ。かく言うわたくしも、かがりさん（いしだあゆみ）に惚れて寝込んだとき（第29作）は、おばちゃんにつくってもらった「落の煮付けと白身の魚、大根おろし、梅干し」しか喉を通らぬという、思い起こすだに恥ずかしき姿をお見せしたこともございます。

N： 恋をわずらっても規則正しく食事をするという習慣は見習いたいものです。次に自然の流れとして、出ものについて伺います。先日、噴水式の腰掛けウンチを試したところ快適でした。だから、噴水式なら寅さんもきっと病みつきになると思います。

寅： おまえ、頭が悪いな。おれとお前は別の人間だぞ。早い話が、おれが芋食えば、てめえの尻からプッと尻が出るか（第1作）。

N： やはり寅さんの肛門から出るはずですよ。アクビと違って屁はうつりませんから。

寅さんは便秘気味でときどきガスだまりにもなるそうですが、繊維の多い「芋の煮っころがし」「おから」を好んで食べるのは最良の治療法です。妹のさくらさんは、「お兄ちゃんはまだ少しトイレでゆっくりしたらいいのに」と言っていますが。

寅： あ、皆さん、私は早いんだよ。早飯早糞芸のうちってね、見せたいぐらいだよ。しゃがんだと思ったらペロッとケツ拭いちゃうから、おれ（第1作）。

N： さて、このへんで話題を精神面の健康管理に移しましょう。「勉強」ということについて新入学生に助言をお願いします。

寅： つまり、あれだよ。ほら、人間長い間生きてりゃいろんなことにぶつかるだろう。そんな時におれみたいに勉強してない奴は、振ったサイコロの出た目で決めるとか、その日の気分で決めるしかしょうがないんだ。ところが、勉強した奴は自分の頭できちんと筋道を立てて、はて、こういう時



はどうしたらいいかなと考えることができるんだなあ。だからみんな大学へ行くんじゃないか（第40作）。

N： 先程のお話では、寅さんは小学校でずいぶんと苦労されたということですが。

寅： そう。わたくしの頭の中は、まあ、いってみりゃ空っぽといいましょうか、叩けばコーンと澄んだ音がしますよ、殴ってみましょうか（第3作）？ その原因ですが、親父が叱るとき、「お前はへべれけの時作った子供だから、生まれつきの馬鹿だ」（第1作）と言っていたのを憶えていますよ。なあ、さくら、あんちゃん悔しかったなあ。酔っぱらって作ったんだもん、おれのこと。真面目にやってもらいたかったよ。おれは本当に（第1作）。

さくら（控室から飛んで来る）： でもお兄ちゃんには誰にもない素晴らしいものを持っているわ。

寅（顔色が変わる）： おれのカバン、開けて見たのか！

さくら： 違うわよ、つまりさ、愛よ。人を愛する気持ちよ（第11作）。…失礼しました。

N： 頭の中が空っぽとはとんでもないお戯れで、あのタカマチ（高市）～祭や縁日のこと～における見事なタンカバイ（啖呵売）～客引きのセリフを云いながら商売すること～は、機略縦横・臨機応変の才略の持ち主にして始めて可能です。本当はここでタンカバイの実演をお願いしたいところですが、時間がありませんので、いまほど、さくらさんが強調なさった「愛」について教えて下さい。

寅： いい女だな、と思う。その次には話をしたいな、と思う。その次にはもうちょっと長くそばにいたいな、と思う。そのうちこう、なんか気分が柔かくなってさ、この人を幸せにしたいな、と思う。もうこの人のためなら死んじゃってもいい、命なんかいらなと思う。それが愛ってもんじゃないかい（第16作）？

N： 具体的でフィロソフィとペーソスも富むご提言です。大学の先生もこんなふうには講義をして欲しいものです。…そんな気持ちになった時、どのようにしてそれを伝えたらよいのでしょうか。

寅： 何も言わない、眼で言うね。お前のことを愛しているよ。すると向うも眼で答える。悪いけどあなた好きじゃないの。そこでこっちも眼で答える。わかりました、それじゃいつまでもお幸せに。そして背中を向けて黙って去る。……それが日本の男のやりかたよ（第24作）。

N： 雅びにして余韻嫋々たる男の美学ですね。それでは、女性に求めるものは何ですか。

寅： 女にはね、たしなみが必要なんだよな。亭主の前でもってさ、よくバタバタあたしおしっこに行こう、なんて、おばちゃんよくやってるじゃない。あ、むっちゃん、むっちゃんなんて。そら、行っちゃいけねえとは言わないよ。行ってもいいんだよ。ただ、男の気がつかねえように、スーッと用

をすまして帰ってくるっていう、そういうたしなみが欲しいってっているわけだ（第3作）。

N： 集団健診のときに、医師の目の前にきてから「どこまで脱ぐんですか」とモジモジする女子学生がいます。はなはだ能率が悪い。医師の気がつかないうちに脱衣して、スーッと健診の用をすまして帰っていくという、そういうたしなみが必要なのですね。

寅： レントゲンだってね、ニッコリ笑って映した方がいいの。だって明るく撮れるもの、その方が（第32作）。

N： 今のご発言は、純医学的にみますと間違いかもしれません。怒っている人のお腹を透視すると腹が立って見える、ということもありませんので、念のために。

残り時間が少なくなってきましたので、最後にひとつお願いがあります。折角大学に入りながら、何かのきっかけで、生きがいを失いかけた学生がいたりします。そんな学生のために、「生きる」ということの意義を教えてやって下さい。

寅： インテリというのは自分で考え過ぎますからね。そのうちおれは何を考えていたんだろうって、わかんなくなってくるんです。つまり、このテレビの裏かたでいいますと、配線ががちゃがちゃに混みあっているわけなんですよね。その点、わたしなんか線一本だけで考えます。ですから、何ていうかな。ほら、あー生まれてきてよかったと思うことが何べんかあるだろう。そのために人間生きてんじゃねえのか（第16作）。

N： 今おっしゃったことで、「道はちかきにあり、しかるに人これを遠きに求む」と諭された孟子さまのことばを思い出しました。

「There is but a step from the sublime to the ridiculous. : 崇高と滑稽は紙一重」という格言もなんとなく思い出しましたが、有益なお話をありがとうございました。時間がきましたので、このへんで終わりたいと思います。



## 富山あれこれ

新入生のみなさんの中には県外出身の方も多いことと思います。また、県内出身でも富山市内にあまりくわしくないという方もいるかも知れません。そこで、今回は富山市の中心街と大学周辺をごく簡単にご案内することにしましょう。

まず、富山市内を一望に眺めてみたいという方には市役所の展望台がおすすめ。市電（路面電車）なら「桜橋」で下車するのが一番近いのですが、大学から行く場合には「県庁前」下車の方が時間の節約になります。富山駅から歩いて10分たらずです。

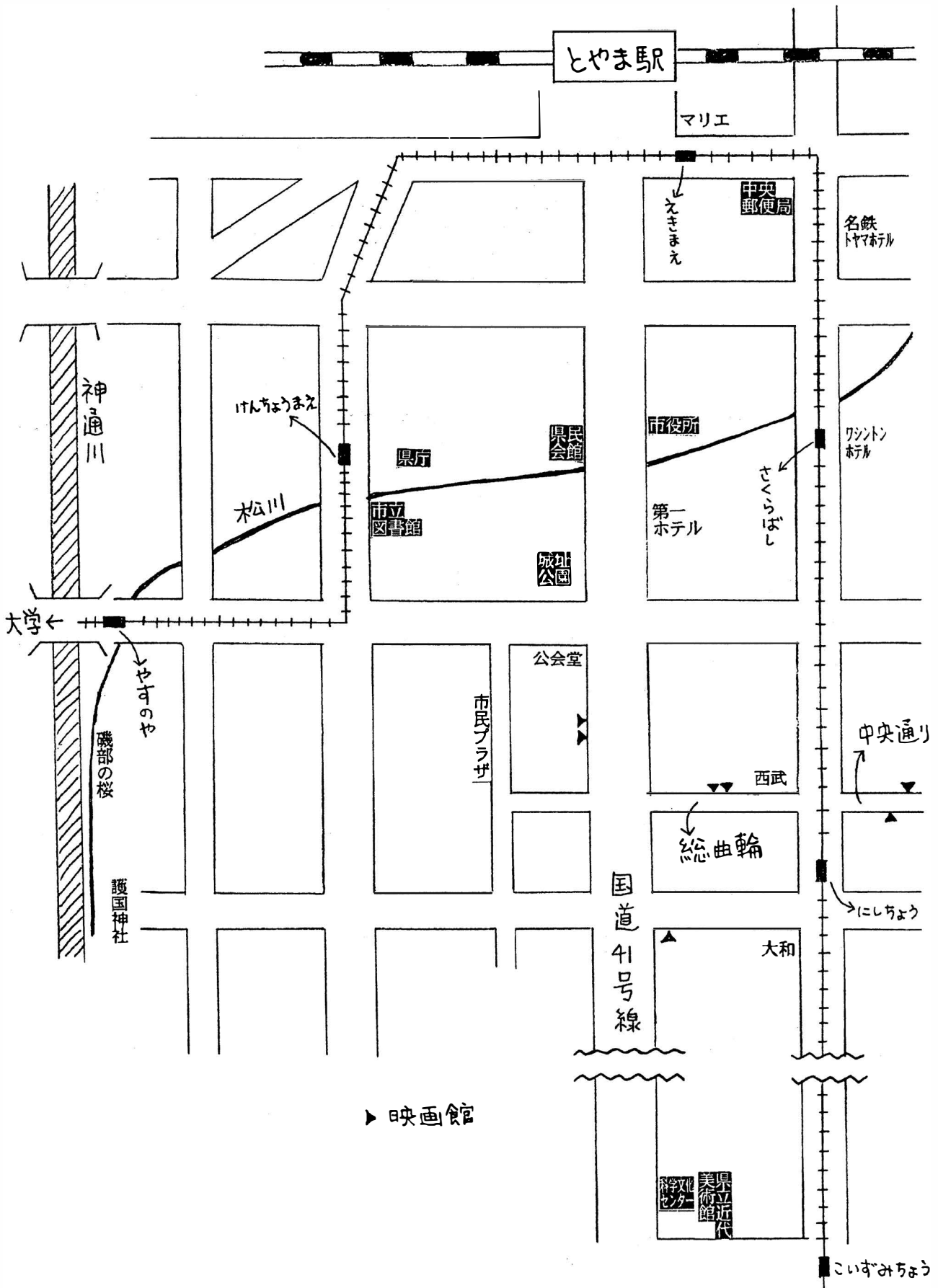
市役所のすぐ近くには富山城の城址公園があります。城の一部が復元されており、内部は郷土博物館になっています。また、公園の中には富山美術館もあります。

美術館といえば、ぜひ一度足を運んでいただきたいのが県立近代美術館です。その名のとおり近代美術を展示する美術館ですが、ピカソやルオー、シャガールなど20世紀の美術の巨匠たちの作品をじかに見ることができます。館内はゆったりとしたつくりで、喫茶ラウンジや図書室もあります。市電の「小泉町」下車10分。

ところで、市内で一番にぎやかな通りというと、やはり総曲輪（そうがわ）から中央通りにかけての長いアーケード通りということになるでしょう。たくさんの商店があるほか、映画館もこの通り（および近辺）に集中しています。映画館はほんの数年前までは十数館あったのですが、近年の映画産業の不振にともなってその数も減り、今ではロードショー公開の作品を上映する映画館は7館だけになってしまいました。映画に関しては高岡市の方が充実しています。どこでどんな映画が上映されているかを知るには、月刊のタウン情報誌『とやま』が便利です。この雑誌には映画のほかに音楽、美術、舞台など県内で催されるあらゆるジャンルのイベント情報が盛り込まれています。書店やコンビニで買うことができます。

おいしいものが食べたい、という方には富山は最高です。海の幸が豊富な土地ですから和食はもちろんのこと、中華料理、朝鮮料理、フランス料理、イタリア料理、さらにはインド料理（これが意外と多い）、ロシア料理、タイ料理に至るまでありとあらゆる種類の味を楽しむことができます。ただし、ほとんどの店はなぜか目立たない場所にあるので、最初のうちは『富山くいしんぼん』（各種のお店を紹介した本）などで情報を仕入れるのが無難。よく学び、よく遊び、よく食べて（!）、富山での生活をエンジョイしていただきたいものです。









## 富大生のライフスタイル

富大生がどのようにすごしているか、アンケートをとりました。回答者は40人でした。

1. あなたは自宅から通学していますか。下宿（一人暮らしのアパートを含む）から通学していますか。

自宅から 13人                      ☆下宿から 27人

2. 通学にかかる時間は片道どれくらいですか。

10分未満 8人                      ☆10分～20分未満 19人                      20～30分未満 4人  
30分～1時間未満 8人                      1時間以上 1人

3. 1年間に何冊くらい本を読みますか。

0冊 1人                      1～10冊未満 14人                      ☆10～20冊未満 13人  
20～30冊 6人                      30冊以上 5人（最高100冊）

4. アルバイトをしていますか。

☆はい 27人                      いいえ 13人

5. 1日の睡眠時間はどれくらいですか。

5時間 1人                      6時間 10人                      6.5時間 1人                      ☆7時間 16人  
8時間 10人                      8.5時間 1人                      9時間 1人

6. 毎日、朝食を食べていますか。

はい 20人                      いいえ 20人

（はいの方へ 主に何を食べていますか。

ごはん 7人                      ☆パン 12人                      その他 1人）

7. 一人住まいの方に質問します。食事は自炊と外食のどちらが多いですか。

☆自炊 15人                      外食 12人

8. 生活費は月いくらぐらいですか。

7万円未満 2人                      7～9万円未満 3人                      ☆9～11万円未満 13人  
11～13万円未満 3人                      13万円以上 6人

9. 趣味は何ですか。

☆スポーツ	20人	(スキー、サイクリング、テニス、バスケット、水泳、マラソン・長距離、ジョギング)
音楽鑑賞	8人	ドライブ(夜中にドライブを含む) 7人
読書	6人	映画鑑賞 4人  その他  多数

10. 新入生へのメッセージ(アドバイス)を書いて下さい。

- (1) ご入学おめでとうございます。4年間で卒業するならば1年生のうちからコツコツと単位を取っておきましょう。さもないと3年生になってから困ることになります。でも、大学生活は勉強ばかりでなく、いろいろな事にチャレンジして見聞を広げましょう。
- (2) 何でも挑戦できるのが大学生だと思います。大学生活の送り方は人それぞれですが、時間をめいっぱい使うべきだと思います。勉強を一生懸命つきつめるのもいいだろうし、遊び過ぎて単位を落として苦しむのもいい経験なのでは？ ただ、今わたしが思うのは、授業をさぼってぼーっと家にいたりしてため息ばかりの生活っていうのはもったいないということです。興味をもったものにエネルギーを注いで、いろんな気持ちを味わってください。
- (3) 最初のうちは、花の大学生活を夢みて入学してくると思いますが、現実とのギャップを誰もが感じると思います。しかし、人生はもともとそんなに面白、おかしいわけではないということを実感したうえで、自分の生活スタイルを確立し、したいことを見つけて自分なりの夢を実現してってもらいたいと思うのです。自分の人生を楽しくするのも、つまらなくするのも自分自身なのです。
- (4) やるべきこともたくさんあるけれど、大学時代はそれより、やりたいことをやった方がいいと思う。人生のうちでこんなに自分の自由な時間があるのは、大学時代だけ。ぼーっとしているとあっという間に4年間過ぎてしまいます。目標をもって、有意義に過ごして下さい。
- (5) 大学生活は“人生の日曜日”だそうです。いっぱい友達をつかって、いっぱい遊んで、いっぱい勉強して、充実した4年間を送りましょう。
- (6) 県外の人にはあまり友人がいないと思うので少なくともいいから、腹を割って話し合える友人を作ってください。そうすれば日々の生活が充実してくると思います。

# 私の研究室

## 文化構造論コース

(人文学部)



文化構造論コース4年 折口夏季

文化構造論コース、通称「文構」を一口で言い表すことはとても難しいのです。なぜなら我が文構は北は北海道、南は沖縄から集まって来た個性豊かなメンバーが種々雑多な研究を行っているまさに文化の坩堝だからです。では、ここで今年の卒業生の卒論テーマを少しのぞいてみましょう。「加賀友禅」「抱扑子に見る不老長生観」「レオナルドは何を描いたか」etc. どうです、バラエティー豊でしょう。我が文構では、洋の東西を問わず文化に関することなら何でも研究テーマとなり得るのです。ですから文構の学生は皆、自分の知的関心や素朴な疑問の答えを見出すために、日夜勉学に励んでいるのです。

2年生から4年生までの学生に院生を加えた総勢41名が、それぞれ全く異なった研究を行っているにもかかわらず、文構のメンバーは強い絆で結ばれています。それは「遊びが好き、騒ぐのが好き」ということです。様々な行事を企画しては、みんなで楽しんでいきます。折々のコンパをはじめ、春のお花見、冬の鍋など飲む口実には事欠きません。クリスマスにみんなでケーキを作ったこともあるんですよ。様々な行事の中でも一大イベント

なのが、3年生が行うゼミ旅行です。ゼミ旅行係なる人達を中心となり、全てを自分たちで計画するこの旅行を通じて文構のメンバーの親睦が深まり、幸い卒論時期をみんなで乗り切ることができるのです。

遊びも勉強も全力投球で楽しむ私たちが温かく見守ってくださる私たち自慢の先生方を紹介したいと思います。日本宗教の鉄人、小澤先生は大変親しみやすい方で文構のお父さんの存在です。先生の広い知識には学生一堂いつも驚かされています。西洋美術の鉄人、岩井先生はとても優しく素敵で文構全員のアイドルです。岩井先生の鋭い一言に私たちはいつもヒヤリとしてしまいます。そして今年3月までスウェーデンで修業中の湯川先生は、いつも厳しくそして温く不束な私たちを導いて下さいます。海千山千の学生を指導して下さる先生方の御苦労は察するには余りありますが、個性的な先生方と個性的な学生あつての文構であると私は信じています。

こんな文構は私たちの誇りです。やりたいことは何でも思いきりやれて、それをサポートしてくれる研究室が文構なんですよ。



## 社会政策研究室 竹川ゼミナール

(経済学部)



経済学部

経済学科4年 江藤 由利子

はい、竹川ゼミです。私たちのゼミでは、雇用・所得保障・医療・福祉その他様々な観点から高齢者社会政策について研究しています。

ゼミ生は、とても優しくて素敵で頼れるイカしたお兄様・お姉様方（ウソじゃないですよ～、4年生の皆様!!）が8名（でした。）、そして“いつも可愛がっていただいてありがとうございます”の3年生が5名、みんなとても仲良しで、勉強することよりも遊ぶことが大好き、という困ったちゃん揃いです。

そんな私たちをいつも暖かい目で見守って下さっているのが竹川慎吾先生です。先生は、私があと30歳年をとっていたら、もとい、先生があと30歳若かったら、と思わせるほど優しさと容姿の持ち主の、テニスが大好きな愛妻家でいらっしゃいます。大変綺麗な字を書かれることで有名で、そのあまりの達筆故に黒板が読めないこともしばしば、という噂もアリ（笑）。

さて演習についてですが、毎時間2人か3人がテキストの割り当てられた範囲についてレジュメ

を作成してきて発表し、それについて皆が質問・意見を出し合いながら進めています（の、つもりです）。みんな1週間前からテキストを読み、当日は真剣に(?)ゼミに取り組んでいるのですが、あまりの難しさに先生とレポーター以外の人は目を開けたまま眠っている、という時がたまにあったりもします（先生ごめんないっ）。

ゼミはもちろん頑張っていますが、それと同じくらい頑張っているのが各種行事でしょう。研究室でのお茶会に始まり、ほぼ月1のお食事会やコンパ、春と夏の旅行、4年生追いコン旅行etc…。研究室内の親睦は、これ以上ないほど深まっているのではないのでしょうか?。そしてこれらがとても楽しく、忘れることのないであろう思い出となったのは紛れもない事実です。

昨年はこのようにとても充実したゼミでした（そうですよね?先生、みんなっ!!）。今年は昨年以上に明るく楽しい、充実したゼミにしていきたいと思っています。頑張りましょう。

(1995年2月記)

## 量子物理学第3講座 レーザー物理研究室

(理学部)



理学研究科

物理学専攻1年 池田美穂

我々の研究室はレーザー物理研究室と名前がついているが、レーザーを開発しているわけではなく、レーザーを使って分子の研究を行っている研究室である。レーザー (laser) とは、原子や分子による光の誘導放出を利用して光の波を増幅する、という意味の英語 Light Amplification by Stimulated Emission of Radiation の頭文字を集めて作った言葉である。このレーザーをどのように利用するかというと、我々が研究する、気体分子を閉じこめたセルというものにレーザー光を入れる。すると、分子が光を吸収し、セルから出てくるレーザー光のパワーが減衰する。分子によってパワーが減衰する場所 (周波数) が違うので、その周波数を調べることによってその分子構造がわかるのである。研究対象となっているのは、メチルアルコール、ホスフィン、水などの分子である。また、隣の電波物理研究室では、もっと波長の長いマイクロ波を使って同じような分子分光を行っている。

メチルアルコールなどは星間分子としても観測されており、その点では我々の行っている分子分光は天文学と深い関わりがある。

この研究室の特徴というと、実験室、4年生、M1、M2の部屋がすべて1つの大きな部屋の中であり、毎日全員が顔を合わせるところだろうか。この部屋に入るためには重い“鉄の扉”を開けねばならず、部外者にとっては最も入りにくい研究室らしいが、“鉄の扉”の中は4年生からM2、先生方まで和気合い合いとした明るい研究室である。また、夏にはゼミ旅行で海や山へ行ったり、冬はスキーに行ったりと、研究の合間にもイベントが目白押しである。

最後にこの研究室の名物(?)を紹介しよう。研究室の外に自転車の車輪が4つついたブツがある。真ん中にブランコのようなものがついていて、人を乗せて運ぶものなのかと思ったが、実は実験器具を運ぶものなのである。決して遊び道具ではなく、“岩崎号”という名前までついたれっきとした実験道具なのである。理学部1号館と液化室の間をウロウロしていればいつか目撃できるかもしれない…

以上が“鉄の扉”の中のレーザー物理研究室の紹介である。

## 基礎情報工学Ⅲ講座

(工学部)



基礎情報工学Ⅲ

博士前期課程1年 嘉納政彦

私の講座は工学部の中でも比較的新しい情報棟という建物の3階にあります。ここは冷暖房が完備されているので、一年を通して過ごしやすい環境にあります。情報棟の各階はコンピュータ上のネットワークでつながっており、他学部の人や、その気になれば海外の人とも通信できるようになっています。

我が基礎情報工学第三講座の構成員は、山淵教授、廣瀬助教授、吉澤助手の3人の先生方を筆頭に、研究生1人、院生7人、学部生8人の計19人です。電子情報工学科の性格上(?)、あまり女性に恵まれていないのが残念ですが、そんなことは気付かないフリをして日夜研究に励んでいます。

山淵先生の下では、有限要素法をテーマに、磁界や振動などの様々な解析をコンピュータにやらせています。有限要素法とは、解析したい領域を要素に分割し、その一つ一つの要素の支配方程式を解き、各要素の式を総合して、系全体の方程式を導き出すというものです。廣瀬先生の下では種々のコンピュータアルゴリズムに関する研究を行っ

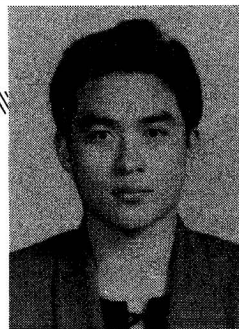
ています。いかに効率よくコンピュータを使うか、いかに効率よくコンピュータに仕事をさせるか、その方法がアルゴリズムです。

三人の先生方は、懇切丁寧に研究指導してくれ講座の飲み会のときなどは黙って財布を渡してくれる(笑)、とてもいい先生です。

研究に息詰まったときなどには娯楽室にある講座備え付けの娯楽施設で気分転換を図ります。他講座の人達もたまにこの娯楽室へ来て気を紛らせるようです。ときどき、研究そっちのけで娯楽施設に没頭してしまうこともありますが、諸先生方は温かい目で見守ってくれます(笑)。娯楽室には冷蔵庫や電子レンジなどの生活必需品も置いてあり、その気になれば講座で生活することも可能です。唯一残念なのは布団やベッドなどの寝具がないことでしょう。

何はともあれ、我が基礎三講座はコンピュータ社会の発展を願い、明日に向かって突き進むのです。皆さんも一緒に研究しませんか?

# 留学生コーナー



経済学部

経営学科1年 楊 富山

## 富山での1年間

富山に来るきっかけは「富山」という名だった。日本に自分と同じ名前をつけた県があるなど考えてもみなかったことだと思いながら、興味しんと願書を出すことにした。運命のいたずらなのか、さいわい、富山大学の入学試験に合格することができてしまい、それで親しみをもってここにやってきた。あれから、もうじきに一年が経つ。一年の間に楽しいこともあればつらい思いもあり、いろいろと生活体験をしながら、富山に対する心境が変わってきた。

はじめて知らぬところに来て、やはり心細い。それに自分の下手な日本語に自信がなくて、心のこわさが倍になった。しかし、その時の私にはしなければならぬことが山ほどあったし、泊まる場所さえも見つけていなかった。結局、しかたなく、思いきって行動をした。幸いなことに、富山の人々は思ったより、親切にしてくれて、わからないことを聞いたら、詳しく教えてくれた。それで当時、大変だと思った困難も一早く解決できた。

生活が少し落ちついてから、友達のことを考えはじめた。だが、どうやって日本人の友達を作るのかと、かなり迷っていた。やっと決心をして、自分の恥ずかしさに勝ち、声をかけることにしたが、効果はあまり出なかった。いろいろな方法を使っても、どうにも壁が厚くて、なかなか日本学生のグループに入れてもらえなかった。いまの段

階では日本学生の顔を見れば、あいさつを交わすくらいで話はもう、終わってしまう。それにしても私はあきらめることはしない。ここで書くチャンスを利用して日本人の学生たちに一言呼びかけたい、留学生らを見たら、どんどん話しかけてください。留学生らもよろこんで答えると思う。

勉強の面においては、学校の場合と社会の場合との二つあると思う。大学の講義ははじめは理解しにくかったが、次第になれて来てたいした問題はない。一方、社会的な教育、要するに、富山の人々の考えや富山の慣習、歴史などについての知識は私には少ない、そして身につけたい。その知識を得るために、多くの地元の住民と出会うしか方法がない。そのためには地元の活動に参加しなければならないことになるのではないだろうか。残念ながら、こういった活動はほとんど無料ではない。奨学金とアルバイトの収入だけで生活を支えている私には余計な金がないので、無料で留学生を招待してくれる活動にしか参加できなかった。それを思いだすと無念な気持ちになる。

一年という期間と言え、長くはないが、短くもない、富山になれるのには十分だと思う。したがって私も次第に自分自身が富山人であるという自覚を持つようになった。それでいい。残りの三年間の留学生生活をずっと富山の一員として送っていききたい。

## スキーセミナー



経済学部 CHUIE WAI KONG

2月の末第12回北陸地区国立5大学合同健康増進合宿セミナーに参加した。私は日本に来て2年間半になるが、今回始めてスキーというスポーツをした。バスは福井から発車するので富山大学の参加者は最後にバスに乗った。バスが来る前に富山大学の参加者は皆黒田講堂の前で待つことで私は相談室の窓から目をざっと見てびっくりした。そこに3人しか待っていなかった。留学生3人を含めて全人数は6人しかいなくてこんなに少なく、楽しめるだろうかと少し不安な思いだった。行先に着いてから皆すぐ荷物を運んだり、自分の部屋を探したりした。この後、スキーの服にきがえてから先生と学生達は皆スキー場に集まって初級から上級まで五組に分けて、一組は5人くらい、私はB組になってうれしいが、ドキドキしていた。スキーを滑る前に先生につれられてスキーの体操をやったり、基本の滑り方をしたりしてから初心者のリフトに乗った。降りた時に思わなかったことが起きた。止められずに直接に前の人にぶつかったがさいわいけがをしなかった。つぎは先生に滑りながらストックのさし方を教えてもらった。しかし、滑っている時に緊張して曲り方もなかなか覚えられない。ましてストックだ。あるいはいつ右をさすかいつ左をさすか逆になってしまった。同じ間違えが何十回もやりかえしても先生が不満な顔をしないで逆にもっと親切に教えてくださって本当に感心した。そうすると自分も一生懸命頑張るって上手になるまでしょうと力を入れて練習した。

次の日の朝、天気あまりよくなくても皆スキーをやる気が減らずに早速先生と上へあがって滑りはじめた。しかし、今日の雪質はきのうと違ってやわらかくて深いし、初心者の私にとって滑りに

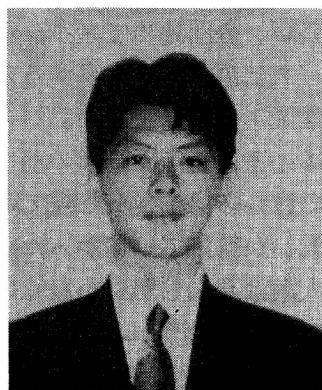
くなくなった。先生のいう通りで自然がかわりやすいので心構えが必要だ。それに山の下と山の上の雪の重さが全然違う。もちろん今日の転んだ回数はきのうより多かったが、上手になった。一日中スキーをやって足が疲れるのでゆっくり風呂に入って、その疲れを充分にとり、気分もよくなった。夕食のあとは皆と一緒に面白いゲームをやったり、自国のことを紹介したりしてとても楽しかった。それにつれて皆と友情も深まってきたが、残念なことはまだ遊びたいうちに女性達が部屋へ帰って休んだ。残ったのは6人の男性しかいないので面白くなくてついでに一人ずつ自分の部屋に戻ってきた。もし自由交流時間がもっと長ければいいのと思った。

三日目の朝も早く朝食をすませてからスキーをしにいった。しかし、足が痛くてあまり滑れなくてもこの痛みを我慢して滑った。せっかくきたから滑らないと気がすまないというような気持ちがあって必死に滑った。皆も上手になって特に先生と上級の学生達は一気に上からへびのように曲がって滑ってきた。こういうような滑り方が本当に私をうらやましくしている。ところがあつというまに昼になって皆、荷物を片付けてから同じバスに乗ったが、皆と別れたくない気持ちもあった。

この三日間のスキーセミナーに参加して本当にいい思い出になった。それにたくさんいい記念写真もとったし、この楽しさが筆で書ききれないほどたくさんある。もし来年講義の時間を縮めてかわりに自由活動とゲームの時間を増やせばもっといいかもしれない。来年もぜひなんとか参加したいと思っている。

# トピックス

## 『平成7年度日本塑性加工学会学生奨励賞』受賞



所 属：工学研究科修士課程生産機械工学専攻修了

氏 名：橋 本 清 春

研究題目：熱間押し出し加工における角形シリンダーの寸法精度の向上に関する研究

研究内容は、熱間押し出し加工における中空押し出し材を得るための型設計であり、加工中の金属流れの可視化とその解析によって設計の基礎的指針を確立した。この研究成果は、自動車などの軽量化の観点から需要が拡大しているアルミニウム合金製エアシリンダーの製作上の問題である寸法精度や強度などの品質向上に対して大きく貢献するものであり、第45回塑性加工連合講演会にて研究発表を行った。

なお、学生奨励賞とは、塑性加工関連の研究に精勤し初期の卒業成果を挙げ、将来が嘱望される学生に贈られる賞で、今年度は、日本全国で6名に贈呈されている。



# 学生部だより

## 厚生関係の諸手続案内

1

### 日本育英会奨学金

- 次に該当する者は、至急、各学部の窓口それぞれの届出を行ってください。
  - 高校又は大学等において日本育英会奨学生であった者。  
提出書類：在学届
  - 高等学校において日本育英会第一種奨学生採用候補者として決定している者。  
提出書類：進学届
- 奨学生の募集について

出願資格 **第一種奨学金** 人物・学業ともに優れ、経済的理由により著しく修学困難な者。

**第二種奨学金** 人物・学業ともに優れ経済的理由により修学困難な者。

**併用貸与** 人物・学業ともに優れ、第一種奨学金の貸与を受けることによってもなお、その修学を維持することが困難であるとみとめられる者。

種類 **第一種奨学金** 無利子である。また奨学金返還特別免除制度がある。  
**第二種奨学金** 卒業後の返還金に年3%の利子がつく。

貸与月額 自宅通学者 38,000円  
自宅外通学者 44,000円

(第一種、第二種とも同額)

募集時期	学部1年1次	4月中頃
	学部2年以上	
	大学院	9月中頃
	学部1年2次	

以上のとおり、募集を行います。なお、願書の配布、説明会、出願締切日等の詳しい日程については、各学部の掲示板でお知らせし

ますから注意してください。

### 2 地方公共団体及び

#### 民間育英団体の奨学制度

日本育英会のほかに地方公共団体・民間育英団体の奨学制度があります。

大学を通して募集を行う育英団体については各学部の窓口の掲示板でお知らせしますが、大学を通さないものもありますので、希望者は、出身地の教育委員会、市町村役場等へ問い合わせてください。

なお、募集時期のほとんどは4～5月頃に集中していますので留意してください。

3

### 学生旅客運賃割引証(学割)

学割は、JR会社線の片道の営業キロが100kmを超える区間を、正課教育、課外活動、帰省等を目的として旅行しようとするときに交付を受けることができます。

交付枚数 1人年間約10枚

有効期間 交付の日から3か月

割引 普通運賃が2割引

申込受付 入学式の日から受け付け、発行は原則として申し込みの翌日以降になります。

申込先 各学部の窓口

4

### 通学定期乗車券(通学定期)

通学定期は、通学のための市内バスやJR会社線等の同一区間を乗車する場合、各学部の窓口で通学証明書の交付を受けることにより購入できます。

申込受付及び申込先は、前期の学割申込みと同

## 各種奨学団体の内容について（主なもの）

設置者	団体名	種別	月 額	出 願 資 格	募 集 方 法
地方公共団体	富山県奨学資金	貸与	35,000円	富山県に居住する者の子弟	各学部で募集 (出願は出身高校経由)
	石川県育英資金	〃	35,000円	石川県に3年以上居住する者の子弟	各学部で募集
	福井県奨学育英資金	〃	35,000円	福井県に居住する者の子弟	〃
	富山市奨学金	〃	24,000円	富山市に居住する者の子弟	直接当該団体に申し込む
	富山県上市町奨学金	給与	8,000円	上市町に居住する者の子弟	〃
	富山県魚津市奨学金	貸与	28,000円	魚津市に居住する者の子弟	〃
民間育英団体	吉田育英会	〃	(自 宅) 41,000円 (自宅外) 51,000円	経済、工学系の学生	各学部で募集
	交通遺児育英会	〃	(一 般) 40,000円 (特 別) 50,000円	道路における交通事故が原因で死亡した者の子弟	〃
	三谷育英会	給与	36,000円	石川、福井、富山県出身者	〃
	富山第一銀行奨学金	貸与	(自 宅) 38,000円 (自宅外) 44,000円	富山、新潟、石川、岐阜県の富山第一銀行店舗所在地の出身者	〃
	お ぎ よし 實 吉 奨 学 金		(大学院) 43,000円	工学系の大学院生	工学部で募集

※ このほかにも、各種の奨学金がありますので、詳細は厚生課又は、各学部の窓口へ問い合わせてください。

### 5

#### アルバイト・家庭教師の紹介

経済的理由等でアルバイトを必要とする学生に対してアルバイト及び家庭教師を紹介しています。(新入生については、入学後1カ月間は紹介を行っていません。)

詳細については、学生部入り口の掲示板に掲示してあります。不明な点については、学生部厚生課まで問い合わせてください。

### 6

#### アパート・下宿・間借りの紹介

大学周辺の下宿等の紹介は、富山大学生生活共同組合（以下「生協」）が行っています。

下宿等の紹介希望者は、大学食堂ホールに掲示してある「下宿・貸間紹介カード」の中から希望する部屋を探してください。

申し込み受付は、生協2階事務室で行っていません。

7

## 富山大学学生健康保険

本学には、富山大学学生健康保険組合があり入学手続きの際に組合費（1年分1,200円。従って、学部学生の場合は4,800円。）を納めて組合に加入しています。

この保険は、病気やケガ（歯科を除く）の治療に要する経済的負担を、相互に救済するものです。

具体的には、病院（接骨院）の窓口で支払った自己負担金を本組合（窓口は保健管理センター）に請求すると、後ほどその負担分が給付されます。

（注意事項）

- ① 治療は、必ず社会保険（国民健康保険、職域保険、国又は地方公務員共済、船員保険など）による診療とします。
- ② 1人当たりの年間総給付額は、55,000円までです。

（注 意）

上記の両保険とも所定の修業年限（学部生で4年間）が保険期間となっていますから、所定の修業年限を越えた学生は改めて加入を要します。

8

## 学生教育研究災害傷害保険

この保険は、大学生が教育研究中に受けた災害・傷害に対して救済する全国的な制度であり、本学学生は入学手続きの際に保険料を納め加入しています。

この保険は、次のような状況下で生じたケガについて、入院日数や通院回数により保険金が給付されるものです。

- ① 講義や実験・実習中。また指導教官の指示により授業の準備や後始末を行っている間。図書館や資料室などの学習中。
  - ② 大学の主催する行事に参加している間。
  - ③ ①②以外で大学の教育施設内にいる間。
  - ④ 大学施設以外での課外活動の間（大学に届け出た活動に限る。なお危険の伴う山岳登山やハングライダーなどの活動は除く）
- 詳しくは、入学式の時に配布しました「保険関係ファイル」を見てください。また、不明な点は、学生部厚生課又は各学部の窓口にお問い合わせください。

# 保健管理センターのご案内

## はじめに

新入生の皆さん、大学生活は、勉学の面でも人間関係の面でもこれまでとは大きく変わります。だから人に言えないようないろいろな悩みもできます。保健管理センターはあくまでも諸君のプライバシーを護りながら、精神的および肉体的な問題についての相談相手になるために設けられており、そのための専門家もおります。一人で悩まず、気軽にやって来て利用して下さい。

(富山大学保健管理センター所長)

## 保健管理センターの主な業務

### 【学生相談】

#### ◎身体的な健康相談

身体健康についてどんなことでも、相談に応じます。身体異常について気になるとき、自分ばかりでなく友人の場合の相談にも随時応じます。

#### ◎精神衛生相談

精神的な健康に関する相談にも応じます。センター内には相談室が設置されており、心理面ばかりでなく、修学、進路、生活など種々の相談に応じています。

#### ◎精神医学

心理学的分野での研究あるいは勉学について希望があれば指導、援助をします。

#### ◎電話相談

センターへ来所出来ない場合は次の電話でも相談に応じます。

電話番号 A相談室 0764-44-2802

B相談室 0764-32-5494

#### 相談時間

月曜日 から 金曜日	午前10時～午前12時 午後1時～午後4時	A相談室は月曜日 利用出来ません。
------------------	--------------------------	----------------------

なお、授業やその他の都合により留守で応答しない場合は、センター事務室へ電話(0764-41-1271 内線2251)して、相談出来る時刻を確かめてください。

### 【健康診断】

#### ◎ 健康診断は病気の早期発見、健康の保持・

増進のための援助を目的とするもので、センターでは年に1回、全学生に対して定期的に行っています。この定期健康診断は、進学・就職試験や奨学金出願等の健康診断書作成の基礎にもなりますので必ず受診してください。

#### ◎ 臨時健康診断はサークルの対外活動又は学外実習等に際して、要望があれば随時行います。臨時健康診断を受けたい場合は、直接センターへ申し込んでください。

### 【救急処置】

#### ◎ ケガや病気になった場合の応急処置等は随時行っています。

#### ◎ 気分の悪い時などには休養もできます。

### 【その他】

#### ◎ 健康診断書の作成

#### ◎ 学生健康保険の取扱い窓口

## その他

### 【レクリエーション・セラピー室の開放】

センターの一室をレク・セラピー室として皆さんに開放しています。

レク・セラピー室は、仕事や勉強の余暇を利用して、いろいろの器具で自分の運動能力を確かめたり、ゲームをしながら、あるいは語り合いながら精神的・肉体的に新しいエネルギーを盛りかえす、あるいは(再)発見するための部屋です。

○室内には、体力測定器具(トレッドミル、ツイストマシン、エアロバイク、バーベル等)や

囲碁、将棋、オセロ、トランプなどの遊具、  
エイズ予防に関するビデオテープレコーダー  
などが備えてあります。

○ゲームや語らいを通して人と人との輪を広め  
ていく場ですので一人で、あるいは友人を誘っ  
て気軽にご利用ください。

○使用時間（月曜日～金曜日）  
午前9時～午後4時30分

**【保健管理センター職員】**

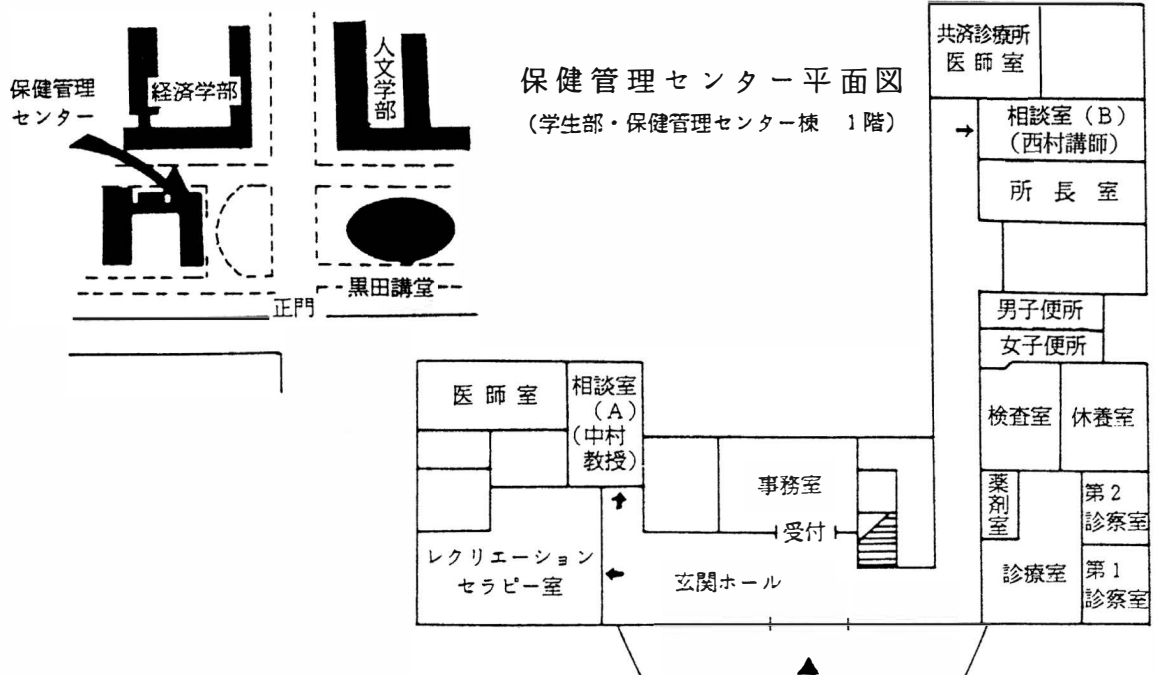
所長（併任）	笹倉 壽介
教授（神経精神医学）	中村 剛
講師（臨床心理学）	西村 優紀美
看護婦	山端 憲子
〃	角間 純子

その他、学校医がおりますので、気軽に来談し  
てください。

**保健管理センターの年間主要行事**

月	主要業務	月	主要業務
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生健康診断</li> <li>・在学生健康診断</li> <li>・新入生健康状況アンケート</li> </ul>	7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内科の再検査を要する者の健康診断（※）</li> <li>・臨時検診（水泳実習参加者）</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在学生健康診断</li> <li>・全学生胸部X線間接撮影</li> </ul>	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康の集い</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全学生胸部X線間接撮影</li> <li>・胸部X線直接撮影（再検査を要する者）</li> <li>・眼科・耳鼻科の再検査を要する者の健康診断（※）</li> <li>・放射線装置に携わる学生の特別健康診断</li> <li>・健康の集い</li> </ul>	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時検診（スキー講習参加者）</li> </ul>
		1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時検診（寒中水泳参加者）</li> </ul>
		2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時検診（スキー講習参加者）</li> <li>・健康の集い</li> </ul>

（※）印は希望者も含む



## キャンパスウォッチング

### 植 樹 碑

あなたは、経済学部と理学部の間にある石碑を知っていますか？

今は去る32年前、経済学部夜間主コースの前身である経営短期大学の第一回卒業生を送り出すに際し、完成記念として建てられたものです。

これは、当時の第二回卒業生が、卒業記念にと学校へ残す寄贈品についてかねてから他学にみられないものと検討を重ねられ、当時の城宝主事らの勧めもあって植樹碑の建設と環境整備の一環として植樹をすることになったものです。そのおかげで、大学の森が豊かになり、環境が整備されました。

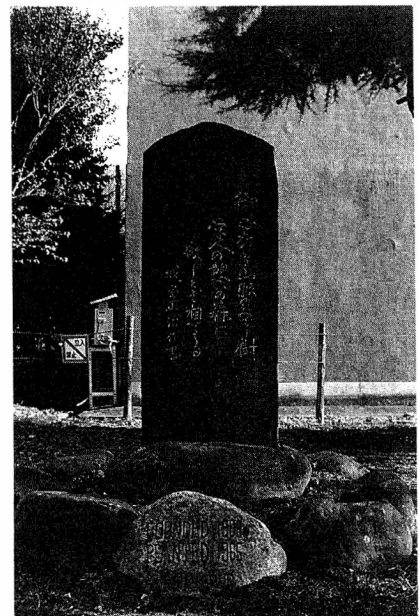
今はこのことを知っておられる人も数少ないと思われませんが、このことを頭の片隅においてメインストリートを通られるとき、経済学部と理学部の間（附属図書館に向かって左）をご覧になって下さい。木立に建つ植樹碑が見えるはずです。

碑の表面

御母衣なる山脈のみどり樹  
 学人の憩いの森に  
 欲しとぞ想える  
 城宝正治作書

碑の裏面

植 樹 碑 一 九 六 三 年 建 立  
 第一回  
 第二回 卒業生一同  
 第三回



### ▽▲▽▲▽学園ニュース編集委員会▽▲▽▲▽

学生部長 浜 谷 正 人  
 人文学部 中 村 雅 之 (顧問)  
 " 高 安 和 子 (顧問)  
 教育学部 竹 浪 聰  
 " 遠 藤 幸 一

経済学部 駒 城 鎮 一  
 " 白 石 俊 輔  
 理 学 部 川 崎 一 朗  
 " 小 松 美 英 子  
 工 学 部 女 川 博 義  
 " 杉 本 益 規